

電話番号別明細内訳書-ひかり電話サービス（固定長）

【凡例：変更区分】

変更

：仕様変更あり

削除

：項目削除

-

：仕様変更なし

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
電話番号別内訳書-ひかり電話サービス（固定長）ファイル名					出力ファイル名 例) NXXXXX ※N：電話番号別明細内訳書-ひかり電話サービスを表します ※XXXXX：会社コードを表します ※拡張子なし	電話番号別内訳書-ひかり電話サービス（固定長）ファイル名					出力ファイル名 例) NXXXXXXXXX_YYYYMM ※N：電話番号別明細内訳書-ひかり電話サービスを表します ※XXXXXXXXX：お客様番号（10桁）を表します ※YYYYMM：ご請求年月を表します ※拡張子なし	変更
管理レコード						管理レコード						
1	会社コード	数字	5	5	弊社がお客様単位に設定した会社コード（お客さま識別コード）を出力 例) "01234"（半角）	1	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例) "△△0001234567"（半角） ※広域一括請求、統合請求等の場合、先頭2桁に半角スペース(△)をパディングした10桁の番号を出力	変更
2	予備	文字	6	6	半角スペースを出力							削除
3	データ種類	数字	2	2	本帳票が管理レコードであることを示す"01"（半角）を出力	3	データ種類	文字	2	2	本帳票が管理レコードであることを示す"01"（半角）を出力	変更
4	予備	文字	4	4	半角スペースを出力							削除
5	年月群	数字	7	7	ご請求年月及びお支払期限・振替日を「"YYYYMMG"（G=お支払期限・振替日を示す数字）」で出力 例) ご請求年月が2025年6月、お支払期限・振替日が末日の場合 →"2025063"（半角） ※お支払期限・振替日が毎月、20日：1、25日：2、末日：3、5日：4、10日：5、15日：6、として出力	5	請求年月	文字	6	6	ご請求年月"YYYYMM"（半角）を出力 ※例：2025年6月の場合 →"202506"	変更
6	媒体通番	数字	2	2	弊社より提供する会社コード単位のC Dの一連番号を出力 例) CD媒体が1枚の場合 →"01"（半角）を出力							削除
7	網種別	数字	1	1	本帳票がIP電話の内訳情報であることを示す"5"（半角）を出力	7	網識別コード	文字	1	1	本帳票がIP電話の内訳情報であることを示す"5"（半角）を出力	変更
8	媒体識別	文字	3	3	"CDR"（半角）を出力 ※本帳票をCDRで提供していることを表します							削除
9	予備	文字	482	482	半角スペースを出力	9	予備	文字	491	491	半角スペースを出力	変更
	バイト数の合計		512				バイト数の合計		512			

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
電話番号別内訳レコード						電話番号別内訳レコード						
第1レコード						第1レコード						
1	電話番号	文字	10	10	電話番号を出力 例：“0399991234”（半角）	1	電話番号	文字	10	10	電話番号を出力 例：“0399991234”（半角）	-
2	分割区分	数字	1	1	出力される電話番号が分割請求（※）か否かを示す番号を出力 ※本項目では分割請求ではない「0」を固定で出力 ※同一電話番号で請求を分ける場合に分割された 請求を分割請求と呼びます	2	予備	文字	2	2	半角スペースを出力 ※No.3「データ種類」の位置を調整	変更
3	データ種類	数字	2	2	本帳票が電話番号別内訳レコードであることを示す“11”（半角）を出力	3	データ種類	文字	2	2	本帳票が電話番号別内訳レコードであることを示す“11”（半角）を出力	変更
4	レコードNO	数字	2	2	同一電話番号内の電話番号別内訳レコードの通番を出力 例）同一電話番号で電話番号別内訳レコードが2つ存在し、 本レコードが1レコード目の場合 →“01”（半角）	4	レコードNO	文字	2	2	同一電話番号内の電話番号別内訳レコードの通番を出力 例）同一電話番号で電話番号別内訳レコードが2つ存在し、 本レコードが1レコード目の場合 →“01”（半角）	変更
5	レコード数	数字	2	2	同一電話番号内の電話番号別内訳レコードの総レコード数を出力 例）同一電話番号で電話番号別内訳レコードが2つ存在する場合 →“02”（半角）	5	レコード数	文字	2	2	同一電話番号内の電話番号別内訳レコードの総レコード数を出力 例）同一電話番号で電話番号別内訳レコードが2つ存在する場合 →“02”（半角）	変更
6	ご請求番号	数字	10	10	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した番号を出力 例）"0001234567"（半角） ※先頭000は固定	6	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例）"△△0001234567"（半角） ※広域一括請求、統合請求等の場合、先頭2桁に半角スペース(△)をバディングした10桁の番号を出力	変更
7	部課別コード	数字	6	6	お客様が設定された部課別コードを出力 ※未設定の場合は"000000"（半角）を出力							削除
8	減算不能区分	数字	1	1	該当電話番号の請求が減算不能（※）か否かを判別する項目を出力 例「0」（半角）：通常」または「1」（半角）：減算不能」 ※減算不能は次の①②③いずれかの場合を示します ① お返してできなかった金額をご請求金額より多い場合 ② ご請求金額が0円の場合。 ③ ご請求内訳がない場合。	8	減算不能区分コード	文字	1	1	該当電話番号の請求が減算不能（※）か否かを判別する項目を出力 例「0」（半角）：通常」または「1」（半角）：減算不能」 ※減算不能は次の①②③いずれかの場合を示します ① お返してできなかった金額をご請求金額より多い場合 ② ご請求金額が0円の場合。 ③ ご請求内訳がない場合。	変更
9	サービス種別	文字	2	2	当該電話番号のサービス種別を出力 例）“01”（半角）：ひかり電話ビジネスタイプ “02”（半角）：B フレッツ “03”（半角）：ひかり電話 “04”（半角）：ひかり電話オフィスタイプ “05”（半角）：ひかり電話オフィスA（エース）	9	サービス種別	文字	2	2	当該電話番号のサービス種別を出力 例）“01”（半角）：ひかり電話ビジネスタイプ “02”（半角）：B フレッツ “03”（半角）：ひかり電話 “04”（半角）：ひかり電話オフィスタイプ “05”（半角）：ひかり電話オフィスA（エース）	-
10	予備	文字	11	11	半角スペースを出力							削除
11	ご利用期間基本料開始	数字	4	4	基本料利用期間の初日（開始日）"MMDD"（半角）を出力 例）契約中回線かつ10月1日の場合 →"1001" ※新規申込回線の場合、利用開始日を出力	11	ご利用期間基本料開始	文字	4	4	基本料利用期間の初日（開始日）"MMDD"（半角）を出力 例）契約中回線かつ10月1日の場合 →"1001" ※新規申込回線の場合、利用開始日を出力	変更

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
12	ご利用期間基本料締切	数字	4	4	基本料利用期間の末日（締切日）"MMDD"（半角）を出力 例）契約中回線かつ10月31日の場合 →"1031" ※契約終了回線の場合、利用終了日を出力	12	ご利用期間基本料締切	文字	4	4	基本料利用期間の末日（締切日）"MMDD"（半角）を出力 例）契約中回線かつ10月31日の場合 →"1031" ※契約終了回線の場合、利用終了日を出力	変更
13	ご利用期間通話料等開始	数字	4	4	通話料等の利用期間の初日（開始日）"MMDD"（半角）を出力 例）10月1日の場合 →"1001"							削除
14	ご利用期間通話料等締切	数字	4	4	通話料等の利用期間の末日（締切日）"MMDD"（半角） 例）10月31日の場合 →"1031"							削除
15	検針日前回	数字	4	4	"0000"（半角）を出力							削除
16	検針日今回	数字	4	4	"0000"（半角）を出力							削除
17	通話料・前月分	数字	10	10	"0000000000"（半角）を出力。							削除
18	通話料・今月分	数字	10	10	当該電話番号の今月分の通話料を設定 例）1250円 → 0000001250（半角）	18	通話料・今月分	数字	11	11	当該電話番号の今月分の通話料を設定 例）1250円 → 00000001250（半角）	変更
19	予備	文字	35	35	半角スペースを出力							削除
20	請求額	文字	10	10	当該電話番号の請求額合計を設定 例）1250円 → 0000001250（半角）	20	請求額	数字	11	11	当該電話番号の請求額合計を設定 例）1250円 → 00000001250（半角）	変更
21	予備	文字	5	5	半角スペースを出力							削除

2025年12月ご請求分までの出力項目							2026年1月ご請求分以降の出力項目							変更区分
【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま							【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま							
項番	項 目		区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目		区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
22	請求内訳 1	利用内訳コード	数字	2	2	ご利用料金毎の会社名が識別可能な利用会社コードを出力 例) "01"（半角）：東日本電信電話株式会社 "02"（半角）：西日本電信電話株式会社 "07"（半角）：料金回収代行サービスご利用分 等	22	請求内訳 1	利用内訳コード	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名が識別可能な利用会社コードを出力 例) "01"（半角）：N T T 東日本株式会社 "02"（半角）：N T T 西日本株式会社 "07"（半角）：料金回収代行サービスご利用分 等	変更
23		請求内訳コード	数字	4	4	請求内訳名を一意に判別可能な請求内訳コードを出力 例) 請求内訳名が「回線使用料＜基本料＞」の場合 →"0001"（半角） ※請求内訳コードの詳細は「請求内訳テーブル一覧表」を参照	23		請求内訳コード	文字	4	4	請求内訳名を一意に判別可能な請求内訳コードを出力 例) 請求内訳名が「回線使用料＜基本料＞」の場合 →"0001"（半角） ※請求内訳コードの詳細は「請求内訳テーブル一覧表」を参照	変更
24		内訳額	数字	10	10	内訳金額を出力 マイナス金額の場合、先頭にマイナス記号“-”出力 例) -1250円 → -000001250（半角） プラス金額の場合 例) 1250円 → 0000001250（半角）	24		内訳額	数字	11	11	内訳金額を出力 マイナス金額の場合、先頭にマイナス記号“-”出力 例) -1250円 → -0000001250（半角） プラス金額の場合 例) 1250円 → 00000001250（半角）	変更
25		残回数	文字	3	3	半角スペースを出力								削除
26		税区分	数字	2	2	内訳額の消費税区分が識別可能な税区分コードを出力 例) 消費税区分が「合算」の場合 →"11"（半角）を出力 ※詳細は「税区分コード」を参照	26		税区分コード	文字	2	2	内訳額の消費税区分が識別可能な税区分コードを出力 例) 消費税区分が「合算」の場合 →"11"（半角）を出力 ※詳細は「税区分コード」を参照	変更
請求内訳2（「利用内訳コード」～「税区分」）から請求内訳16まで繰り返し							請求内訳2（「利用内訳コード」～「税区分」）から請求内訳16まで繰り返し							
27	請求内訳 1 7	利用内訳コード	数字	2	2	請求内訳 1 と同様の内容を出力 ※同一電話番号で1レコードに最大17内訳を出力 ※同一電話番号で17内訳を越える場合は第2レコード以降に出力 ※第2レコード目の出力内容は 「電話番号別内訳ファイルレコード第2レコード以降」を参照	27	請求内訳 1 7	利用内訳コード	文字	2	2	請求内訳 1 と同様の内容を出力 ※同一電話番号で1レコードに最大17内訳を出力 ※同一電話番号で17内訳を越える場合は第2レコード以降に出力 ※第2レコード目の出力内容は 「電話番号別内訳ファイルレコード第2レコード以降」を参照	変更
28		請求内訳コード	数字	4	4		28		請求内訳コード	文字	4	4		変更
29		内訳額	数字	10	10		29		内訳額	数字	11	11		変更
30		残回数	文字	3	3									削除
31		税区分	数字	2	2		31		税区分コード	文字	2	2		変更
32	予備		文字	14	14	半角スペースを出力	32	予備		文字	126	126	半角スペースを出力	変更
	バイト数の合計				512			バイト数の合計				512		

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
第2レコード以降						第2レコード以降						
1	電話番号	文字	10	10	電話番号を出力 例：“0399991234”（半角）	1	電話番号	文字	10	10	電話番号を出力 例：“0399991234”（半角）	-
2	分割区分	数字	1	1	出力される電話番号が分割請求（※）か否かを示す番号を出力 ※本項目では分割請求ではない「0」を固定で出力 ※同一電話番号で請求を分ける場合に分割された 請求を分割請求と呼びます	2	予備	文字	2	2	半角スペースを出力 ※No.3「データ種類」の位置を調整	変更
3	データ種類	数字	2	2	本帳票が電話番号別内訳レコードであることを示す“11”（半角）を出力	3	データ種類	文字	2	2	本帳票が電話番号別内訳レコードであることを示す“11”（半角）を出力	変更
4	レコードNO	数字	2	2	同一電話番号内の電話番号別内訳レコードの通番を出力 例）同一電話番号で電話番号別内訳レコードが2つ存在し、 本レコードが2レコード目の場合 →“02”（半角）	4	レコードNO	文字	2	2	同一電話番号内の電話番号別内訳レコードの通番を出力 例）同一電話番号で電話番号別内訳レコードが2つ存在し、 本レコードが2レコード目の場合 →“02”（半角）	変更
5	レコード数	数字	2	2	同一電話番号内の電話番号別内訳レコードの総レコード数を出力 例）同一電話番号で電話番号別内訳レコードが2つ存在する場合 →“02”（半角）	5	レコード数	文字	2	2	同一電話番号内の電話番号別内訳レコードの総レコード数を出力 例）同一電話番号で電話番号別内訳レコードが2つ存在する場合 →“02”（半角）	変更
6	ご請求番号	数字	10	10	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した番号を出力 例）"0001234567"（半角） ※先頭000は固定	6	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例）"△△0001234567"（半角） ※広域一括請求、統合請求等の場合、先頭2桁に半角スペース(△)をバディングした10桁の番号を出力	変更
7	部課別コード	数字	6	6	お客様が設定された部課別コードを出力 ※未設定の場合は"000000"（半角）を出力							削除
8	予備	文字	1	1	半角スペースを出力	8	予備	文字	1	1	半角スペースを出力	-
9	サービス種別	文字	2	2	当該電話番号のサービス種別を出力 例）"01"（半角）：ひかり電話ビジネスタイプ "02"（半角）：Bフレッツ "03"（半角）：ひかり電話 "04"（半角）：ひかり電話オフィスタイプ "05"（半角）：ひかり電話オフィスA（エース）	9	サービス種別	文字	2	2	当該電話番号のサービス種別を出力 例）"01"（半角）：ひかり電話ビジネスタイプ "02"（半角）：Bフレッツ "03"（半角）：ひかり電話 "04"（半角）：ひかり電話オフィスタイプ "05"（半角）：ひかり電話オフィスA（エース）	-
10	予備	文字	105	105	半角スペースを出力	10	予備	文字	30	30	半角スペースを出力	変更

2025年12月ご請求分までの出力項目							2026年1月ご請求分以降の出力項目							変更区分
【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま							【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま							
項番	項 目		区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目		区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
11	請求内訳 1	利用内訳コード	数字	2	2	ご利用料金毎の会社名が識別可能な利用会社コードを出力 例) "01"（半角）：東日本電信電話株式会社 "02"（半角）：西日本電信電話株式会社 "07"（半角）：料金回収代行サービスご利用分 等	11	請求内訳 1	利用内訳コード	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名が識別可能な利用会社コードを出力 例) "01"（半角）：N T T 東日本株式会社 "02"（半角）：N T T 西日本株式会社 "07"（半角）：料金回収代行サービスご利用分 等	変更
12		請求内訳コード	数字	4	4	請求内訳名を一意に判別可能な請求内訳コードを出力 例) 請求内訳名が「回線使用料＜基本料＞」の場合 →"0001"（半角） ※請求内訳コードの詳細は「請求内訳テーブル一覧表」を参照	12		請求内訳コード	文字	4	4	請求内訳名を一意に判別可能な請求内訳コードを出力 例) 請求内訳名が「回線使用料＜基本料＞」の場合 →"0001"（半角） ※請求内訳コードの詳細は「請求内訳テーブル一覧表」を参照	変更
13		内訳額	数字	10	10	内訳金額を出力 マイナス金額の場合、先頭にマイナス記号“-”出力 例) -1250円 → -000001250（半角） プラス金額の場合 例) 1250円 → 0000001250（半角）	13		内訳額	数字	11	11	内訳金額を出力 マイナス金額の場合、先頭にマイナス記号“-”出力 例) -1250円 → -0000001250（半角） プラス金額の場合 例) 1250円 → 00000001250（半角）	変更
14		残回数	文字	3	3	半角スペースを出力								削除
15		税区分	数字	2	2	内訳額の消費税区分が識別可能な税区分コードを出力 例) 消費税区分が「合算」の場合 →"11"（半角）を出力 ※詳細は「税区分コード」を参照	15		税区分コード	文字	2	2	内訳額の消費税区分が識別可能な税区分コードを出力 例) 消費税区分が「合算」の場合 →"11"（半角）を出力 ※詳細は「税区分コード」を参照	変更
請求内訳2（「利用内訳コード」～「税区分」）から請求内訳16まで繰り返し							請求内訳2（「利用内訳コード」～「税区分」）から請求内訳16まで繰り返し							
16	請求内訳 1 7	利用内訳コード	数字	2	2	請求内訳 1 と同様の内容を出力	16	請求内訳 1 7	利用内訳コード	文字	2	2	請求内訳 1 と同様の内容を出力	変更
17		請求内訳コード	数字	4	4		17		請求内訳コード	文字	4	4		変更
18		内訳額	数字	10	10		18		内訳額	数字	11	11		変更
19		残回数	文字	3	3									削除
20		税区分	数字	2	2		20		税区分コード	文字	2	2		変更
21	予備		文字	14	14	半角スペースを出力	21	予備		文字	126	126	半角スペースを出力	変更
	バイト数の合計			512				バイト数の合計			512			

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
請求書作成番号合計レコード						お客様番号合計レコード						
第1レコード						第1レコード						
1	ご請求番号	数字	10	10	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した番号を出力 例) "0001234567"（半角） ※先頭000は固定	1	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例) "△△0001234567"（半角） ※広域一括請求、統合請求等の場合、先頭2桁に半角スペース(△)をパディングした10桁の番号を出力	変更
2	予備	文字	1	1	半角スペースを出力							削除
3	データ種類	数字	2	2	本帳票が請求書作成番号合計レコードであることを示す "51"（半角）を出力	3	データ種類	文字	2	2	本帳票がお客様番号合計レコードであることを示す"51"（半角）を出力	変更
4	レコードNO	数字	2	2	同一請求書作成番号内の請求書作成番号合計レコードの通番を出力 例) 同一請求書作成番号内で請求書作成番号内レコードが2つ存在し、本レコードが1レコード目の場合 →"01"（半角）	4	レコードNO	文字	2	2	同一お客様番号内のお客様番号合計レコードの通番を出力 例) 同一お客様番号でお客様番号合計レコードが2つ存在し、本レコードが1レコード目の場合 →"01"（半角）	変更
5	レコード数	数字	2	2	同一請求書作成番号内の請求書作成番号合計レコードの総レコード数を出力 例) 同一請求書作成番号で請求書作成番号合計ファイルレコードが2つ存在する場合 →"02"（半角）	5	レコード数	文字	2	2	同一お客様番号内のお客様番号合計レコードの総レコード数を出力 例) 同一お客様番号でお客様番号合計レコードが2つ存在する場合 →"02"（半角）	変更
6	予備	文字	10	10	半角スペースを出力	6	予備	文字	15	15	半角スペースを出力	変更
7	部課別コード	数字	6	6	お客様が設定された部課別コードを出力 ※本項目では"000000"（半角）を出力							削除
8	予備	文字	14	14	半角スペースを出力							削除
9	ご利用期間基本料開始	数字	4	4	基本料利用期間の初日（開始日）"MMDD"（半角）を出力 例) 契約中回線かつ10月1日の場合 →"1001" ※新規申込回線の場合、利用開始日を出力	9	ご利用期間基本料開始	文字	4	4	基本料利用期間の初日（開始日）"MMDD"（半角）を出力 例) 契約中回線かつ10月1日の場合 →"1001" ※新規申込回線の場合、利用開始日を出力	変更
10	ご利用期間基本料締切	数字	4	4	基本料利用期間の末日（締切日）"MMDD"（半角）を出力 例) 契約中回線かつ10月31日の場合 →"1031" ※契約終了回線の場合、利用終了日を出力	10	ご利用期間基本料締切	文字	4	4	基本料利用期間の末日（締切日）"MMDD"（半角）を出力 例) 契約中回線かつ10月31日の場合 →"1031" ※契約終了回線の場合、利用終了日を出力	変更
11	ご利用期間通話料等開始	数字	4	4	通話料等の利用期間の初日（開始日）"MMDD"（半角）を出力 例) 10月1日の場合 →"1001"							削除
12	ご利用期間通話料等締切	数字	4	4	通話料等の利用期間の末日（締切日）"MMDD"（半角） 例) 10月31日の場合 →"1031"							削除

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
13	検針日前回	数字	4	4	“0000”（半角）を出力							削除
14	検針日今回	数字	4	4	“0000”（半角）を出力							削除
15	通話料・前月分	数字	10	10	“0000000000”（半角）を出力							削除
16	通話料・今月分	数字	10	10	当該電話番号の今月分の通話料を設定 例) 1250円 → 0000001250（半角）	16	通話料・今月分	数字	11	11	当該電話番号の今月分の通話料を設定 例) 1250円 → 00000001250（半角）	変更
17	予備	文字	35	35	半角スペースを出力							削除
18	請求合計額	数字	10	10	請求書作成番号単位の請求金額を出力 例) 1250円 → 0000001250（半角）	18	請求額	数字	11	11	お客様番号単位の請求金額を出力 例) 1250円 → 00000001250（半角）	変更
19	請求件数	数字	8	8	請求書作成番号単位の電話番号数を出力 例) 100回線の場合 → 00000100（半角）	19	請求件数	数字	8	8	お客様番号単位の電話番号数を出力 例) 100回線の場合 → 00000100（半角）	変更
20	金融機関コード	文字	7	7	金融機関コードを出力 ※口座振替契約者以外の場合ゼロを出力 例) “0000000”（半角）	20	金融機関コード	文字	7	7	金融機関コードを出力 ※口座振替契約者以外の場合ゼロを出力 例) “0000000”（半角）	-
21	口座番号	文字	8	8	口座番号を出力 例) ゆうちょ銀行の場合 →ゆうちょ銀行の口座番号8桁を出力 例) ゆうちょ銀行以外の場合 →口座区分1桁（1:普通 2:当座）+口座番号7桁を出力 ※口座振替契約者以外の場合ゼロを出力 例) “00000000”（半角）	21	口座番号	文字	7	7	口座番号を出力 例) ゆうちょ銀行の場合 →ゆうちょ銀行の口座番号から下一桁を削った番号7桁を出力 例) ゆうちょ銀行以外の場合 →口座番号7桁を出力 ※口座振替契約者以外の場合ゼロを出力 例) “00000000”（半角）	変更
22	口座名義	文字	40	40	口座名義（半角カナ）を出力 ※口座振替契約者以外の場合、半角スペースを出力 ※左詰めで出力。桁不足分は半角スペースでパディング	22	口座名義	文字	40	120	口座名義（半角カナ）を出力 ※口座振替契約者以外の場合、半角スペースを出力 ※左詰めで出力。桁不足分は半角スペースでパディング	変更
23	予備	文字	5	5	半角スペースを出力							削除
24	氏名	文字	40	40	請求書送付先氏名（半角カナ）を設定 ※左詰めで出力。桁不足分は半角スペースでパディング	24	氏名	文字	50	150	請求書送付先氏名（半角カナ）を設定 ※左詰めで出力。桁不足分は半角スペースでパディング	変更
25	予備	文字	268	268	半角スペースを出力	25	予備	文字	157	157	半角スペースを出力	変更
	バイト数の合計		512				バイト数の合計		512			

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
第2レコード以降						第2レコード以降						
1	ご請求番号	数字	10	10	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した番号を出力 例) "0001234567"（半角） ※先頭000は固定	1	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例) "△△0001234567"（半角） ※広域一括請求、統合請求等の場合、先頭2桁に半角スペース(△)をパディングした10桁の番号を出力	変更
2	予備	文字	1	1	半角スペースを出力							削除
3	データ種類	数字	2	2	本帳票が請求書作成番号合計レコードであることを示す "51"（半角）を出力	3	データ種類	文字	2	2	本帳票がお客様番号合計レコードであることを示す"51"（半角）を出力	変更
4	レコードNO	数字	2	2	同一請求書作成番号内の請求書作成番号合計レコードの通番を出力 例) 同一請求書作成番号内で請求書作成番号内レコードが2つ存在し、本レコードが2レコード目の場合 →"02"（半角）	4	レコードNO	文字	2	2	同一お客様番号内のお客様番号合計レコードの通番を出力 例) 同一お客様番号でお客様番号合計レコードが2つ存在し、本レコードが2レコード目の場合 →"02"（半角）	変更
5	レコード数	数字	2	2	同一請求書作成番号内の請求書作成番号合計レコードの総レコード数を出力 例) 同一請求書作成番号で請求書作成番号合計ファイルレコードが2つ存在する場合 →"02"（半角）	5	レコード数	文字	2	2	同一お客様番号内のお客様番号合計レコードの総レコード数を出力 例) 同一お客様番号でお客様番号合計レコードが2つ存在する場合 →"02"（半角）	変更
6	予備	文字	10	10	半角スペースを出力							削除
7	部課別コード	数字	6	6	お客様が設定された部課別コードを出力 ※本項目では"000000"（半角）を出力							削除
8	予備	文字	108	108	半角スペースを出力	8	予備	文字	45	45	半角スペースを出力	変更

2025年12月ご請求分までの出力項目							2026年1月ご請求分以降の出力項目							変更区分
【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま							【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま							
項番	項 目		区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目		区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
9	請求内訳 1	利用内訳コード	数字	2	2	ご利用料金毎の会社名が識別可能な利用会社コードを出力 例) "01"（半角）：東日本電信電話株式会社 "02"（半角）：西日本電信電話株式会社 "07"（半角）：料金回収代行サービスご利用分 等	9	請求内訳 1	利用内訳コード	文字	2	2	ご利用料金毎の会社名が識別可能な利用会社コードを出力 例) "01"（半角）：N T T 東日本株式会社 "02"（半角）：N T T 西日本株式会社 "07"（半角）：料金回収代行サービスご利用分 等	変更
10		請求内訳コード	数字	4	4	請求内訳名を一意に判別可能な請求内訳コードを出力 例) 請求内訳名が「回線使用料＜基本料＞」の場合 →"0001"（半角） ※請求内訳コードの詳細は「請求内訳テーブル一覧表」を参照	10		請求内訳コード	文字	4	4	請求内訳名を一意に判別可能な請求内訳コードを出力 例) 請求内訳名が「回線使用料＜基本料＞」の場合 →"0001"（半角） ※請求内訳コードの詳細は「請求内訳テーブル一覧表」を参照	変更
11		内訳額	数字	10	10	内訳金額を出力 マイナス金額の場合、先頭にマイナス記号“-”出力 例) -1250円 → -000001250（半角） プラス金額の場合 例) 1250円 → 0000001250（半角）	11		内訳額	数字	11	11	内訳金額を出力 マイナス金額の場合、先頭にマイナス記号“-”出力 例) -1250円 → -0000001250（半角） プラス金額の場合 例) 1250円 → 00000001250（半角）	変更
12		残回数	文字	3	3	半角スペースを出力								削除
13		税区分	数字	2	2	内訳額の消費税区分が識別可能な税区分コードを出力 例) 消費税区分が「合算」の場合 →"11"（半角）を出力 ※詳細は「税区分コード」を参照	13		税区分コード	文字	2	2	内訳額の消費税区分が識別可能な税区分コードを出力 例) 消費税区分が「合算」の場合 →"11"（半角）を出力 ※詳細は「税区分コード」を参照	変更
請求内訳2（「利用内訳コード」～「税区分」）から請求内訳16まで繰り返し							請求内訳2（「利用内訳コード」～「税区分」）から請求内訳16まで繰り返し							
14	請求内訳 1 7	利用内訳コード	数字	2	2	請求内訳 1 と同様の内容を出力 ※同一請求書作成番号で1レコードに最大17内訳を出力 ※同一請求書作成番号で17内訳を越える場合は第3レコード以降に出力 ※第3レコード目の出力内容は 「請求書作成番号合計ファイルレコード第2レコード以降」と同様	14	請求内訳 1 7	利用内訳コード	文字	2	2	請求内訳 1 と同様の内容を出力 ※同一お客様番号で1レコードに最大17内訳を出力 ※同一お客様番号で17内訳を越える場合は第3レコード以降に出力 ※第3レコード目の出力内容は 「お客様番号合計ファイルレコード第2レコード以降」と同様	変更
15		請求内訳コード	数字	4	4		15		請求内訳コード	文字	4	4		変更
16		内訳額	数字	10	10		16		内訳額	数字	11	11		変更
17		残回数	文字	3	3									削除
18		税区分	数字	2	2		18		税区分コード	文字	2	2		変更
19	予備		文字	14	14	半角スペースを出力	19	予備		文字	126	126	半角スペースを出力	変更
	バイト数の合計				512			バイト数の合計				512		

2025年12月ご請求分までの出力項目						2026年1月ご請求分以降の出力項目						変更区分
【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						【広域一括請求、統合請求等をご利用のお客さま】 ※請求書のお問合せ先に「札幌サービスサポートC（0120-011061）」の記載があるお客さま						
項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	項番	項 目	区分(型)	桁数	バイト数	内 容	
総合計レコード						総合計レコード						
1	会社コード	数字	5	5	弊社がお客様単位に設定した会社コード（お客さま識別コード）を出力 例）"01234"（半角）を出力	1	お客様番号	文字	12	12	請求書に記載される弊社がお客様の請求単位に設定した12桁または10桁の番号を出力 例）"△△0001234567"（半角） ※広域一括請求、統合請求等の場合、先頭2桁に半角スペース(△)をパディングした10桁の番号を出力	変更
2	予備	文字	6	6	半角スペースを出力							削除
3	データ種類	数字	2	2	本帳票が会社合計レコードであることを示す"91"（半角）を出力	3	データ種類	文字	2	2	本帳票が総合計レコードであることを示す"91"（半角）を出力	変更
4	予備	文字	4	4	半角スペースを出力							削除
5	会社合計請求金額	数字	12	12	会社コード単位の請求金額を出力 例）1250円 → 0000001250（半角）	5	総合計請求額	数字	12	12	お客様番号単位の請求金額を出力 例）1250円 → 00000001250（半角）	変更
6	会社合計請求件数	数字	8	8	会社コード単位の電話番号数（請求件数）を出力 例）100回線の場合 → 00000100（半角）	6	総合計請求件数	数字	8	8	お客様番号単位の電話番号数（請求件数）を出力 例）100回線の場合 → 00000100（半角）	変更
7	予備	文字	475	475	半角スペースを出力	7	予備	文字	478	478	半角スペースを出力	変更
	バイト数の合計		512				バイト数の合計		512			